

大分県

べっぶ ・ ひじ
別府・日出さとうきび研究会

さとうきびで棚田を守るゾウ！



動物園のゾウへの給餌



収穫の状況

取組概要

- 地元の若手農家2名が耕作放棄地の棚田でサトウキビを栽培。九州農政局のマッチングで、九州自然動物公園アフリカ・ライオン・サファリ(株)が、ゾウのエサとして買い上げ。
- 地域内の動物園で製造した堆肥を棚田に投入(無料)→さとうきびを栽培・収穫→ゾウに給餌といった地域資源循環型
- 農家と動物園の間で、再生産が可能な単価で事前に契約を締結

活動成果

- 棚田における耕作放棄地の解消面積が増加。問い合わせも複数あり、さらなる拡大を検討。
- 再生産が可能な単価(80円～100円/kg、飼料用米より高い水準)で事前契約することで、販売先を心配することなく、持続可能な栽培体制を確立。

団体部門

の う じ く み あ い ほ う じ ん ひ お け の さ と

農事組合法人 樋桶の郷

この村で暮らしたい。



農作業交流会の記念撮影



農産加工品



ふれあい食堂「つうだらだった」

取組概要

- 平成23年に無農薬栽培での農業生産を主体とする農事組合法人 樋桶の郷を設立。
- 口コミや農作業交流会を通じて集まってきた若者を積極的に受け入れ、雇用により働く場を提供。移住者は、平成23年の4名の移住を契機として現在は35名に達している。
- 高齢者の孤食状態を解消することを目的に、ふれあい食堂「つうだらだった」を開設し、地元で取れた農産物を使った精進料理を提供。

活動成果

- 毎年実施している農作業交流会には県内外から多数の参加があり、集落の活性化に大きく寄与。
- 移住した若者達を中心となって、法人で生産した大豆等を原料に、納豆や味噌などの農産物加工を行い、新たな加工品開発にも挑戦。
- ふれあい食堂「つうだらだった」の取り組みにより、自宅に閉じこもりがちだった高齢者が外に出る機会が増え、世代を超えた交流が行われるようになり、活気あふれるムラづくりにつながっている。

農事組合法人 樋桶の郷

大分県中津市耶馬溪町樋山路2223

Tel : 0979-56-2081 Fax : 0979-56-2081

まるやませいかつかいぜん うんえいいいんかい
丸山生活改善センター運営委員会

溺れる心配はないけど服が汚れる心配がある



SUP体験



菜の花アート

取組概要

- 丸山生活改善センター(自治会公民館)をH28年に大規模改修し、簡易宿所許可を取得。合宿誘致に取り組んでいる。
- 年間を通じた田んぼの利活用を計画。冬場(11~2月)は3反の田んぼにLED照明を使った光のイルミネーションの点灯、春(3~4月)は菜の花アートで集落を盛り上げている。
- 田んぼの水張り期間(3~9月)を活用し水上スポーツ「SUP」体験を企画実施。「田んぼでサップ体験」に地元小学校や市外の児童クラブなどの子供達のほか一般体験も実施。

活動成果

- SUPの一般向け体験は5日間であったが、市内・市外・県外から1歳から73歳までの幅広い年齢層の延べ120名が参加。地元新聞にも大きく取り上げられた。
- R3年の第9回スポーツ振興賞で、「田んぼでサップ」が限界集落のモデルになる取り組みとしてスポーツ庁長官賞を受賞。
- コロナの影響による合宿誘致の困難や耕作放棄地の増加の中、休耕田を活用したSUP体験を半年間できるようなプログラムの構築を検討している。

ふ か み ち く きょうぎかい
深見地区まちづくり協議会

共に願い、共に描く 活気溢れる住みよい深見



仙の岩イルミネーション:五重の塔

深見青空うまいもん市



コロナ終息祈願のどんど焼き



取組概要

- 少子高齢化・過疎化が進み、集落機能の低下、PTA・老人クラブ等の活動も低迷しつつある中、各団体が相互に協力して問題解決に取り組むため、H21年に当協議会を設立。
- 初めての試みとして「深見青空うまいもん市」を開催。また、コロナ退散祈願として打上花火やどんど焼きを実施。
- 仙の岩イルミネーションによる冬の観光スポット化。また、夜間の安全の確保、草刈りなどの環境整備も行った。

活動成果

- 「深見青空うまいもん市」では深見で育った作物のおいしさを実感してもらうとともに、地元開催者と来場者の交流を深めることにつながった。
- コロナ禍の中でも新たな活動に取り組むことで、子どもたちや高齢者の応援、地域の魅力を広く地域内外に発信することや地域交流の促進等につなげることができた。

みんなのうちに

人と資源が織りなす循環の和(輪)



高校生との地方創生会議



お寺の境内を借りてのイベント

取組概要

- 平成29年に、地元に住む親子を対象に子育てサークルとしてスタート。現在会員数21名で、誰でもいつでも気軽に参加できる居場所作りに取り組む。
- 5年前からシモン芋(白甘藷とも呼ばれる表皮、果肉とも白い芋)の栽培を開始し、栽培を通して多世代・多国籍・障がいの有無などの枠を越えて、地域の連携や食育、資源循環活動を実施。
- 宇佐産業科学高校との連携や、地元にあるものを活用したランタン作りなど、宇佐の魅力発信に繋げる活動を展開。

活動成果

- 令和3年に、地元の企業、福祉事業団、酒蔵等と連携して、初の商品化となるシモン芋焼酎が完成。
- 宇佐産業科学高校の地域創生会議に参画し、地域やお寺、地元企業、福祉施設、高校生が一丸となり、宇佐を知り、未来を見つめる授業に取り組む。
- 多文化交流の取り組みとしてふれあい農園を開催し、技能実習生や子供たち、地域の方々とともに野菜の栽培や収穫を通して交流を実施。

みんなのうちに

大分県宇佐市四日市1165 Tel: 080-8393-2150

団体部門

よこやまちく きょうぎかい
横山地区まちづくり協議会

横山の宝を活かし地域に密着した里づくり



横山の郷トレッキング大会



天福寺奥の院岩窟からの眺め



トレッキングコースの整備



大きなシャボン玉作り



技能実習生との交流

取組概要

- 横山地区全住民を構成員とし、みんなで助け合い、支え合う一体的なまちづくりを目指し、H29年4月に設立。
- 地域の文化財や自然景観を多くの人に知ってもらうことや体力づくり、健康増進のためのトレッキングコースを整備。コースには展望所、案内板、駐車場等を整備し、地元ガイドの育成も実施。
- 感染対策をしつつ、自宅で楽しむ花火大会や小学生のチャレンジ教室、高齢者への声かけ、市内に住む技能実習生との交流を実施。

活動成果

- トレッキングコースは各種新聞やSNS等での情報発信を実施。完成したコースは登山愛好家だけでなく、歴史に関心のある人や小学校の児童等も楽しめるコースとなり、県内外から訪れるスポットとなっている。
- コースを整備することで地域内のコミュニケーションをとる場の一つになり、地域の魅力を改めて再確認することにつながった。
- 技能実習生が楽しい体験談としてSNSに投稿し、世界中に発信してもらうことができた。

あ さ や け ひ あ さ さ や か
 里山の小さな民泊「朝山家」(日浅 紗矢香 氏)

空き家をリノベーションした古民家で里山の食の恵みと四季の体験を発信！



空き家を改修した宿泊施設



地元で取れた鹿肉と自家製の卵、野菜料理

取組概要

- 平成30年の春に夫婦で地域おこし協力隊として赴任し、活動の中で過疎化や空き家問題に対する課題を実感。豊後大野市の魅力を多くの人に知ってもらいたいと限界集落にある1軒の空き家を改修し、農家民泊をスタート。
- 里山での田舎暮らしの楽しさや豊かさを、オウンドメディア「あさやけ編集部」で国内外に発信。
- 地のもの旬のものを大切に、夕食にはジビエ料理を提供するなど、食を通じた里山の魅力を発信。

活動成果

- 低価格で満足度の高いサービスの提供により宿泊者の評価は高く、リピーターは毎月増加しており、稼働率も80%以上と高い水準で推移。
- 「あさやけ編集部」は、「毎日最低1記事」を目標に書き進め、半年で130記事を越え、月間約20,000PVを越えるまでに成長。
- 「朝山家」での滞在をきっかけに、20代のカップル2組が豊後大野市への移住を検討中。

里山の民泊朝山家(日浅 紗矢香)

大分県豊後大野市緒方町軸丸721 Tel : 090-9723-4386

28 大分県 国東市

水産業

輸出

環境保全

(農林水産業・食品産業)

団体部門

かぶしきかいしゃ おおいた
株式会社 大分うにファーム

世界初！磯焼け対策をウニ畜養事業で実現！



大分うにファーム立ち上げメンバー



左：畜養前の痩せウニ 右：畜養後の商品ウニ

取組概要

- 平成29年の創業以来、磯焼け対策として異常繁殖したウニを地元業者から買い取ることでウニ間引き活動を促進。
- 買い取ったウニを陸上畜養することで新たな地域産業を創り、特産品になる美味しいウニを供給。
- 海の環境保全と地域漁業の持続的発展を同時に叶える循環型ビジネスに取り組んでいる。

活動成果

- 未利用のウニを陸上畜養できたことにより天然ウニの旬に関わらず、年間を通して安定した品質と価格で供給できるようになり輸出も開始した。
- 駆除、廃棄するしか活路がなかった磯焼けウニを買い取ることで、漁業者は新たな収入を得ながら海を守る活動ができるようになった。
- 磯焼けに苦しむ県外の漁業者の見学を受け入れるなど、全国各地へ波及効果をもたらすことにも積極的に活動。

株式会社 大分うにファーム

大分県国東市国東町富来浦2744-12

Tel : 0978-75-0035 Fax : 050-3457-7211

個人部門

た は ら ひろのぶ
田原 廣信 氏

四季折々の果物を安心、安全、安価に



田原 廣信 氏(旬の館(石垣店)の様子)



ポップ付き販売状況

取組概要

- ビワ、スモモの直売所への出荷をきっかけに、経営、営業、販売、生産を一個人で行う直売方式に取り組む。
- 多品種少生産で、年間を通じて出荷、収益のリスクをなくし、安定した経営を図る。
- 四季折々の果物販売でネーミングブランド化を図り、「田原四季果樹園」を定着させた。

活動成果

- JAべっぷ日出の直売所「旬の館(日出店・石垣店)」で、田原四季果樹園商品の「見える化・ポップ付」を推進し、消費者に「安心・安全・安価」な果樹を提供。
- 日出町農業委員として、農業の枠内での施策だけではなく、より広い視野・視点で、「農地再生は地域創生」という考えのもと、町づくり農業を展開している。

田原 廣信 氏

大分県速見郡日出町1263

Tel : 0977-73-2873

Fax : 0977-73-2873